

英国の名門 KEFより



Austin Uni Q Driverを搭載した新リファレンスシリーズが発売

英国のKEFが新開発のオースティンのコードで呼ばれるユニQドライバーを搭載したModel203/2を2006年11月末より発売します。

Model 203/2 3ウェイ・4ドライバー 標準価格¥922,000 (ペア・税別) ¥968,100 (ペア・税込)



300 Hzから55 kHzまでを完全点音源で再生する4年余りの歳月をかけKEF独自で開発した画期的なオースティンユニQドライバーは以下の特徴を持ちます。

チタン製のツイーター部はドーム形状の改善及びモーター部の形状の大改善により従来外付けであったハイパーツイーターを取り込むことに成功し(55 kHz+/-3dB)、ユニQドライバー本来の点音源を実現し完璧な位相特性を得ました。また、新開発のツイーターは背面のエアプレッシャーを減らすベンチレーション構造とし、音の抜けが大きく改善されました。ウーハーの部分はモーター部の改善により低歪ロングスロー構造とし低域再生能力を改善しクロスオーバーを300 Hzとしました。さらにPPコーンの形状を浅くし、ユニQドライバーのもうひとつの重要な特徴である高域の拡散角度の良さをさらに改善し、試聴位置におけるスイートスポットをより広げること成功しております。また、コーンの形状を科学的、聴覚的に再設計しツイーターとウーハーの音離れのタイミングを一致させて居ります。

さらに吟味を加えたクロスオーバーネットワークによりオースティンユニQはもとより、ウーハー部との音のつながりは一層素晴らしいものとなりました。ウーハー部は、16.5 cmウーハーを2本、ツインドライブしながらそれぞれに独立したチャンバーとポートを持たせ、定在波を解消しよりクリアでタイトな低域を実現しました。他のリファレンスモデルも2007年1月以降に順次Mk2化され発売される予定です。尚、ウォールナットつき板仕上げは来年2月となります。

Reference Model 203/2 specification:

Sensitivity 89dB/ 2.83V/1m Input Impedance 8 Ohms, minimum 3.2

LF Extension (-6dB) at 40Hz Frequency Response 55Hz to 55kHz +/-3dB

Crossover Frequencies 300Hz, 2.3kHz Amplifier Requirements 50-200W

Maximum Output 113dB Weight 26kg Dimensions 1040x248x405(mm)

High Gloss Piano Black (ピアノ・ブラック)、High Gloss Cherry (チェリー)

High Gloss Walnut (ウォールナット)、Satin Sycamore (シカモア) ヨーロッパメイプルの種類

KEF JAPAN 〒184-0004東京都小金井市本町1-11-17 Te1:042-388-2030 Web: www.kef.jp E-Mail: Info@kef.jp

ご予約キャンペーン実施中：2006年12月31日までに、新リファレンスシリーズをペアご注文の方にもれなく小形高性能ダイキャスト製スピーカーHTS3001Bのペアバックを記念に差し上げます。お申し込みは、KEF JAPAN リファレンスシリーズ正規販売店へお問い合わせください。

